

親子聖書日課

NO.1672 2020.10/11-17

名前

[日]エレミヤはくびきと綱を首につけ、身をもって預言しました。それは罪の重さと苦しさを示す「無言の説教」でした。恥ずかしがってはいは伝道はできません。福音のためなら何でもしましょう。但し、マナーの悪い不快な恰好では困ります。

[月]偽預言者ハナンヤは耳ざわりのよい言葉を語り、木のくびきを砕くという力を見せつけました。それに対して、真の預言者エレミヤは、あざ笑われました。しかし、主の言葉だけが実現するのです。人から嫌われても、御言葉だけを語りましょう。

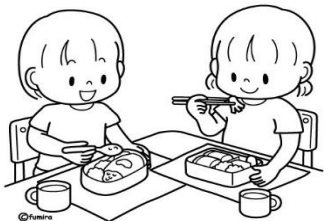
[火]私達の人生が捕囚の民のように困難でも、主は最善の計画を用意されます。それは「平和の計画」であり、「将来と希望を与える」ものです。主は死の彼方に天国を用意し、霊の体に復活させて下さいます。神の計画に心を留めましょう。

[水]「命をかけて」神に近づかれたのは主イエスで、主は罪人を救うために命をかけました。それによって、私達の罪は赦されました。今度は主のために、自分の命をかけて生きる人を主は求めています。主のために自分の生涯を献げましょう。

[木]人間の愛は変わり易いですが、神の愛は変わることはありません。民は神を捨て、偶像に走りましたが、その時も神は変わらず、民を愛し続けて下さいました。死ぬ日まで「とこしえの愛をもって」愛されていますから、その愛に生きましょう。

[金]人を死に至らせるのは、病気でも事故でもなく、罪です。神は死の滅びから人を救い出すために、主イエスを十字架につけ、罪を赦して下さいました。これが「新しい契約を結ぶ日」です。主を信じるだけで、永遠の命に与ることができます。

[土]いとこがエレミヤに畑を買うよう求めました。その時、故郷アナトは、バビロン軍に占領されます。買って無駄に見えましたが、「これが主の言葉によると知って」買いました。御言葉に聴き従うなら、不可能に見えることでも、実現します。



	聖書	問題	答え
日	エレミヤ 27:1-22	主はくびきの横木と綱を作って、何にはめよと言われましたか。	
月	28:1-17	その言葉がどうする時、主が遣わした預言者だとわかりましたか。	
火	29:1-32	それは何の計画であって、災いの計画ではありませんか。	
水	30:1-24	誰が何にかけて私に近づくであろうかと、主は言われましたか。	
木	31:1-22	私はどんな愛をもってあなたを愛すると、主は言われましたか。	
金	31:23-40	人は自分の何のゆえに死にますか。	
土	32:1-15	これが何によることを知って、いとこから畑を買いましたか。	
感想と祈りの課題			